

令和6年度 当初予算のポイント

未来を拓く ^{ひら} 文教住宅都市・西宮
～ 憩い、学び、つながりのある美しいまち～

西宮市

令和6年度 西宮市当初予算の全体像 . . . 2

1. 住環境・自然環境 . . . 3

- 公園リニューアル事業
- 公園新設整備事業
- 鳴尾浜臨海公園南地区再整備事業
- 西田公園改修事業
- 本庁舎周辺ウォークアブル推進事業
- 阪神西宮駅北地区公民連携事業

2. 子供・教育 . . . 6

- 公立認定こども園整備等事業
- 民間保育所等整備事業
- 学校施設の長寿命化改修事業
- 学校施設のトイレ環境改善事業
- 学校体育館環境改善事業
- 瓦木中学校教育環境整備事業
- 大社中学校教育環境整備事業
- 留守家庭児童対策施設整備事業
- 放課後キッズルーム事業

3. 福祉・健康・共生 . . . 10

- 統合新病院整備事業
- 医療的ケア児等支援体制の充実
- 出産・子育て応援給付金事業

4. 都市の魅力・産業 . . . 11

- 西宮市立図書館パワーアップ事業
- 西宮中央運動公園及び中央体育館・陸上競技場等再整備事業

5. 環境・都市基盤、安全・安心 . . . 12

- ゼロカーボンシティ推進事業
- プラスチック処理事業
- 東部総合処理センター破砕選別施設整備事業
- 西部総合処理センター焼却施設整備事業
- 街路事業

6. 政策推進 . . . 15

- (仮称) 越木岩センター整備事業
- にしのみやデジタルアーカイブリニューアル事業

市制施行100周年関連事業 . . . 16

- 市制施行100周年記念事業
- 市制施行100周年記念コンサート事業
- 「西宮市平成教育史」の刊行

※令和6年度を初年度とする第5次西宮市総合計画
後期基本計画における施策体系に沿って記載しています。

令和6年度 西宮市当初予算の全体像

令和6年度当初予算規模は、下表のとおりです。一般会計では、清掃施設や学校施設など公共施設の老朽化対策に係る経費が増となっているほか、障害者介護給付や児童手当などの扶助費が増となっています。一般会計は2年ぶりに前年度より増額となり、阪神・淡路大震災直後の平成7年度を除くと過去最大の規模となっています。

■ 各会計予算規模

(単位：千円)

	R6	R5	増減額	増減率
一般会計	203,209,758	195,231,848	7,977,910	4.1%
特別会計	94,439,491	90,624,498	3,814,993	4.2%
企業会計	46,387,437	45,259,312	1,128,125	2.5%
計	344,036,686	331,115,658	12,921,028	3.9%

<当初予算のポイント>

厳しい財政状況の中、財政構造改善の取組により経費節減を図りつつ、次のことに重点配分しました

- ・ゼロカーボンシティ実現に向けた取組
- ・清掃施設や学校施設など公共施設の老朽化対策
- ・まちづくりへの投資に資する事業

1. 住環境・自然環境

公園リニューアル事業

継続

事業費

62,966 千円

整備後30年以上を経過した都市計画公園は、施設の老朽化問題に加え、バリアフリー対策に課題がある。

本事業では、子供の遊び場としての機能、シニア等多様な世代利用に対応するバリアフリー化や健康増進機能、また防災・減災機能等について複合的に充実・向上を図るため、市民（公園利用者）の意見等を踏まえ公園全体の再整備を行う。

・令和6年度：弁天公園リニューアル工事等



再整備後の八ツ松公園

公園新設整備事業

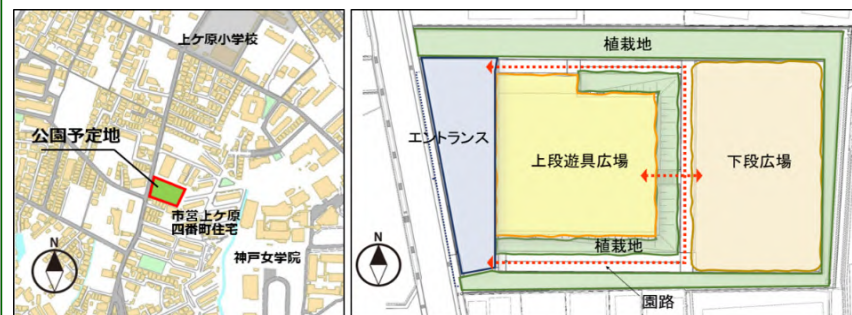
継続

事業費

476,753 千円

市民一人当たりの歩いて行ける身近な公園面積が特に少ない上ヶ原小学校区において、生産緑地を活用した新規公園への整備を進める。

・令和6年度：用地買収、（仮称）上ヶ原四番町中公園整備工事等



（仮称）上ヶ原四番町中公園 位置図

公園のゾーニング図

1. 住環境・自然環境

鳴尾浜臨海公園南地区再整備事業

継 続

事業費

64,950 千円

鳴尾浜臨海公園南地区は、整備後約30年が経過しており、施設の老朽化に加え、旧リゾ鳴尾浜を含めた公園全体の再整備が必要である。旧リゾ鳴尾浜の解体に伴う市の負担低減などの課題解決に取り組むとともに、電気・水道設備の改修工事に向けた調整を行い、民間活力を導入した再整備の実施に向けた検討を進める。

・令和6年度：民間活力導入事業者選定支援業務、給水設備・電気設備改修工事等

《 当該事業における新規債務負担行為の設定：事項 / 限度額 / 期間 》

・鳴尾浜臨海公園南地区再整備事業事業者選定支援業務 / 15,312千円 / R7



鳴尾浜臨海公園南地区

西田公園改修事業

新 規

事業費

34,214 千円

西田公園は管理事務所や水辺のテラス、万葉植物苑等の施設の老朽化が進んでいる。一方「みどりの拠点」である鳴尾浜臨海公園南地区では、リゾ鳴尾浜の閉館に伴い併設していたグリーンプラザ、緑の相談所を閉鎖しており、同公園内では花工房（市民緑化ボランティアの活動施設）だけが残っている。

本事業では、花工房機能を市民が参加しやすい街なかの西田公園に移転し、それに伴い既存の施設を改修し、万葉植物苑と合わせて市民緑化活動の拠点として活用する。令和8年度に移転、現花工房施設の解体を予定している。

・令和6年度：西田公園改修実施設計等



既設の西田公園管理センター外観

1. 住環境・自然環境

本庁舎周辺ウォーカブル推進事業

新規

事業費

90,000 千円

本市の都市核の一角をなす市役所本庁舎周辺において、快適な歩行者空間等を確保し、多くの人が集まるエリア内の回遊性と滞在快適性を高めるなど、国の補助事業なども有効に活用しながら居心地がよく歩きたくなる（ウォーカブルな）まちなかの形成を目指す。

令和6年度はパイロット事業として、本庁舎地上部の防水工事完了のタイミングに合わせて市役所前空間のリニューアル工事を実施する。

※企業版ふるさと納税活用事業

・令和6年度：市役所前空間リニューアル工事



リニューアル後のイメージ

阪神西宮駅北地区公民連携事業

新規

事業費

19,000 千円

阪神西宮駅北地区において、駅前広場の再整備や都市計画制度による規制緩和を活用した都市核にふさわしいまちづくりについて、民間事業者と互いに連携・協力して取り組む。

また、阪神西宮駅北側エリアの再生に向けた民間主導の開発事業のうち、区画整理事業により大街区化された敷地の一部において、まちづくりと連動した市街地再開発事業（新中央図書館を含む公民複合施設の整備）を民間事業者と連携して進め、本市の都市核にふさわしい、駅前立地のポテンシャルをいかした拠点市街地の形成を目指す。

・令和6年度：土地区画整理事業の事業化に向けた検討、施設建築物基本計画策定等



阪神西宮駅北側地区再開発イメージパース

2. 子供・教育

公立認定こども園整備等事業

新規

事業費

81,180 千円

令和5年3月に策定した「西宮市幼児教育・保育のあり方」に基づき、市内を8つのブロックに分け公立幼稚園と公立保育所を再編する。再編に当たっては、公立幼稚園と公立保育所を統合し、公立認定こども園を設置する。

・令和6年度：浜脇保育所改修工事、浜脇幼稚園解体設計、(仮称)浜脇認定こども園の開園準備等



民間保育所等整備事業

継続

事業費

381,811 千円

待機児童の解消に向けて、保育所・認定こども園等を整備する社会福祉法人等に対し、施設整備費を補助する。

《 当該事業における新規債務負担行為の設定：事項 / 限度額 / 期間 》

・民間保育所等整備事業 / 928,770千円 / R7



2. 子供・教育

学校施設の長寿命化改修事業

継続

事業費 4,128,452 千円

本市の学校施設の多くが築30年以上を経過している。効率的・効果的な予防保全による長寿命化を計画的に推進し、より良い教育環境を確保するとともに、予算の平準化とトータルコストの縮減を図るため、平成30年度に「西宮市学校施設長寿命化計画」を策定した。

本事業では、同計画に基づき、教育環境の改善と機能の向上を目的とした、外壁改修、屋上防水、空調設備改修、トイレ改修等を行う。

[安全対策のための外構工事については、令和5年度3月補正予算で計上(16,300千円)し、令和6年度に繰越実施する。]

《 当該事業における新規債務負担行為の設定：事項 / 限度額 / 期間 》

- ・学校施設長寿命化改修事業（瓦木小学校） / 28,760千円 / R7
- ・学校施設長寿命化改修事業（今津小学校） / 30,000千円 / R7
- ・学校施設長寿命化改修事業（鳴尾東小学校） / 21,232千円 / R7
- ・学校施設長寿命化改修事業（甲武中学校） / 23,530千円 / R7
- ・学校施設長寿命化改修事業（苦楽園中学校・苦楽園小学校） / 4,754,200千円 / R7-R10



改修後の教室

学校施設のトイレ環境改善事業

継続

事業費 156,150 千円

本市では「西宮市学校施設長寿命化計画」に基づく長寿命化改修工事に合わせてトイレの全面改修を進めているが、同計画による改修だけでは、課題の早期解消が難しい。

本事業では、今後15年程度改修計画のない築30年以上のトイレを中心に部分改修及び洋式便器化を並行して行い、新型コロナウイルス感染症対策にも資するよう環境改善を推進する。

学校体育館環境改善事業

継続

事業費 519,546 千円

熱中症対策など教育環境の改善、避難所としての防災機能強化、地域スポーツの利用促進を目的に、全ての市立学校体育館に順次空調設備を整備する。中学校体育館への整備については令和2年度末に完了し、令和4年度より小学校・高等学校体育館への整備を行っている。

- ・令和6年度：小学校10校・高等学校1校の体育館に空調設備を整備、次年度整備校の設計

2. 子供・教育

瓦木中学校教育環境整備事業

継続

事業費

2,053,644 千円

昭和30年代に校舎が建築された瓦木中学校は、施設の老朽化が進むとともに、教室不足やバリアフリーが十分でないなど課題が多く、優先的に整備すべき学校と位置付けている。

本事業では、同校の老朽校舎の解消と良好な教育環境を整備するため、校舎の増改築及び大規模改修を行う。令和4年度から校舎改築等工事に着手し、令和6年度中に新校舎が稼働する予定である。

・令和6年度：校舎新築工事、校舎改修工事、外構工事

《 当該事業における新規債務負担行為の設定：事項 / 限度額 / 期間 》

・瓦木中学校教育環境整備事業（校舎改築工事増額分） / 81,000千円 / R7



瓦木中学校改築イメージ

大社中学校教育環境整備事業

継続

事業費

57,299 千円

市内で唯一、昭和20年代に建築された校舎がある大社中学校は、施設の老朽化が進んでおり、優先的に整備すべき学校と位置付けている。

本事業では、同校の老朽校舎の解消と良好な教育環境を整備するため、校舎の増改築等を行う。

・令和6年度：基本計画策定、擁壁調査、アスベスト含有調査

《 当該事業における新規債務負担行為の設定：事項 / 限度額 / 期間 》

・大社中学校教育環境整備事業（基本設計実施設計業務） / 278,520千円 / R7-R9



大社中学校現況

2. 子供・教育

留守家庭児童対策施設整備事業

継 続

事業費

506,122 千円

共働き世帯の増加等により育成センターの利用ニーズは高まり続けており、待機児童の発生や高学年児童の受入れが課題となっている。

本事業では、待機児童の解消や小学4年生の受入れ、環境整備などを図るため、施設の整備、学校教室の改修等を実施する。

・令和6年度：津門育成センター（新築工事）、北六甲台育成センター（教室改修工事等）、甲陽園育成センター及び北夙川育成センター（設計委託）

《 当該事業における新規債務負担行為の設定：事項 / 限度額 / 期間 》

・留守家庭児童対策施設整備事業（甲陽園留守家庭児童育成センター） / 13,995千円 / R7



改築後の上甲子園留守家庭児童育成センター

放課後キッズルーム事業

継 続

事業費

248,593 千円

子供たちを取り巻く環境に様々な課題が生じている現在、安心して主体的に活動できる遊びの場や学びの場を提供することによって、放課後における子供たちの健やかな成長を支える環境づくりが必要となっている。

本事業は、放課後の小学校の運動場や教室等を活用し、自由に主体的な遊びや学習を通して子供の育ちを支援する。令和元年度からは、留守家庭児童育成センターの待機児童対策にもつながるよう、実施時間を拡大するなどした「委託型」を実施している。

・令和6年度：31校区で実施（うち委託型は7校）

《 当該事業における新規債務負担行為の設定：事項 / 限度額 / 期間 》

・放課後キッズルーム事業 / 53,187千円 / R7



放課後キッズルームの様子

3. 福祉・健康・共生

統合新病院整備事業

継続

事業費

20,739 千円

救急医療や小児・周産期医療の充実、感染症対応機能の強化、大規模災害時の医療提供など、本市の医療環境の向上や医療課題の解消を図るため、市立中央病院と県立西宮病院の統合再編を行う。統合新病院は、アサヒビル西宮工場跡地に整備し、令和8年度に開院する予定である。

・令和6年度：新病院開設準備

《 当該事業における新規債務負担行為の設定：事項 / 限度額 / 期間 》

・統合新病院医療機器等購入費負担金 / 395,603千円 / R7-R13



統合新病院完成イメージ

医療的ケア児等支援体制の充実

拡充

事業費

9,033 千円

医療的ケア児等及びその家族が個々の状況に応じた支援を受けられるようにすることが重要な課題となっている。本事業では、医療的ケア児等とその家族に対し保健、医療、福祉、教育、子育て等の情報提供や各関係機関につなぐなどの相談支援を行うための「医療的ケア児等コーディネーター」を配置する。

また、本事業と対象者の重なる小児慢性特定疾病児童等自立支援事業を合同実施することで、相談しやすい窓口環境を提供するとともに、効率的かつ効果的な実施を目指す。

・令和6年度：医療的ケア児等コーディネーターの配置

出産・子育て応援給付金事業

継続

事業費

474,990 千円

出産育児関連用品の購入や子育て支援サービスの利用における負担軽減を図るため、令和4年度より経済的支援（出産・子育て応援給付金）を実施している。

出産・子育て応援給付金の支給方法について、対象者への応援給付金支給の迅速化・申請手続きの負担軽減、DX化の推進による事務処理負担軽減の観点から、令和6年10月申請分より現金給付から電子クーポンへの切替えを行う。

4. 都市の魅力・産業

西宮市立図書館パワーアップ事業

継続

事業費

172,886 千円

生涯学習推進計画・図書館事業計画に基づき、文教住宅都市にふさわしい情報拠点として、市民の多様な要求に応えられる蔵書をそろえ、年齢やライフスタイルの違い、障害の有無にかかわらず、誰もが利用できるサービスや読書環境の充実を図る。

また、新中央図書館移転整備に向け検討を進めるとともに、図書館運営の更なる効率化に取り組む。

令和6年度：資料の充実、分室他窓口業務等の委託、中央図書館移転に係る計画策定支援業務



図書館の資料

西宮中央運動公園及び中央体育館・陸上競技場等再整備事業

継続

事業費

376,074 千円

老朽化した中央体育館や陸上競技場を、市民スポーツ推進のために再整備し、市南部地域の地域防災拠点である中央運動公園について、防災機能の強化を図るとともに、スポーツと公園の相乗効果によるにぎわいとコミュニティの創出を目指す。

・令和6年度：設計、多目的グラウンド・陸上競技場解体、埋蔵文化財調査

《 当該事業における新規債務負担行為の設定：事項 / 限度額 / 期間 》

・西宮中央運動公園再整備事業設計・建設モニタリング等支援業務 / 48,510千円 / R7-R8



西宮中央運動公園の再整備イメージ

5. 環境・都市基盤、安全・安心

ゼロカーボンシティ推進事業

新規

事業費

544,159 千円

令和3年2月に本市が表明した「2050年ゼロ・カーボンシティ」等を実現するためには、行政、市民、事業者が積極的に課題解決に向けて取り組んでいくことが必要となる。目標を達成するため、地域脱炭素移行・再エネ推進交付金を活用し、PPAによる再生可能エネルギーの公共施設への導入、車載型蓄電池の導入、個人住宅屋根置太陽光発電への補助など二酸化炭素排出量削減に資する事業を進め、ゼロカーボンシティの実現を図る。



太陽光パネル設置例

プラスチック処理事業

継続

事業費

109,627 千円

循環型社会の形成を促進するため、令和4年4月にプラスチック資源循環法が施行され、容器包装リサイクル法に基づくプラスチック製容器包装の再資源化に加え、製品プラスチックの再資源化も求められている。その為、令和8年からは、その他プラと製品プラスチックを一括回収し、再資源化に必要な中間処理(保管・選別・圧縮梱包)を民間事業者に委託し、適正かつ効率的な処理を行う。

・令和6年度：その他プラ中間処理、次期処理事業者との契約

《 当該事業における新規債務負担行為の設定：事項 / 限度額 / 期間 》

・プラスチック処理事業 / 862,201千円 / R8-R12



5. 環境・都市基盤、安全・安心

東部総合処理センター破砕選別施設整備事業

継続

事業費

1,544,594 千円

経年劣化した西部総合処理センター破砕選別施設の代替施設として、東部総合処理センター将来施設用地に、新たな破砕選別施設を建設する。新施設は令和8年度の稼働開始を目指す。

- ・令和6年度：工場棟建設



東部総合処理センター破砕選別施設イメージ

西部総合処理センター焼却施設整備事業

継続

事業費

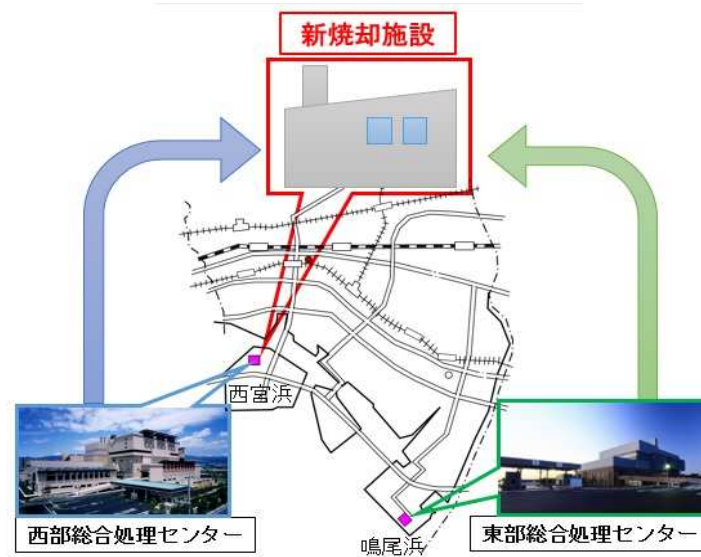
39,959 千円

経年劣化した西部総合処理センター焼却施設の代替施設として、西部総合処理センター破砕選別施設を解体後、新たな焼却施設を整備する。新施設は令和14年度の稼働開始を目指す。新焼却施設は、東部総合処理センター焼却施設と集約する方向で計画を進める。

- ・令和6年度：発注者支援業務、汚染物調査、生活環境影響調査縦覧

《 当該事業における新規債務負担行為の設定：事項 / 限度額 / 期間 》

- ・西部総合処理センター焼却施設整備に係る発注者支援業務 / 48,279千円 / R7-R8



新焼却施設位置図

5. 環境・都市基盤、安全・安心

街路事業

拡 充

事業費

1,385,735 千円

地域間の移動円滑化や歩行者の通行環境改善、災害時の避難経路確保のため、本市道路網の骨格を形成する都市計画道路の整備や老朽化区間の更新、無電柱化を行う。

・令和6年度：山手幹線（熊野工区）・鳴尾今津線・門戸仁川線・小曽根線・今津西線・山口南幹線・札幌筋線の道路改良工事等



整備前の山手幹線



整備後の山手幹線（イメージ）

6. 政策推進

(仮称) 越木岩センター整備事業

継続

事業費

314,496 千円

越木岩公民館は地域団体や住民の学習活動に広く利用され地域にとって不可欠な拠点施設であるが、築後47年が経過している未耐震施設であるため建替えを行い、「人生100年時代の人・まちを見据えた交流拠点」として整備する。また、同じ敷地内にある図書館分室、消防団車庫を合築することで土地の有効活用、施設管理の効率化を図る。

・令和6年度：解体工事、建設工事

《 当該事業における新規債務負担行為の設定：事項 / 限度額 / 期間 》

・(仮称) 越木岩センター整備事業 / 1,368,099千円 / R7-R8



(仮称)越木岩センター完成イメージ

にしのみやデジタルアーカイブリニューアル事業

新規

事業費

30,058 千円

デジタルアーカイブシステムを、サーバー機器をリースして市独自でWEBサイトを立ち上げるシステムからクラウドシステムに入れ替え、スピーディーな操作を実現するとともに、より魅力的なコンテンツを増やしていく。令和6年度は、クラウドシステムの開発・移行作業を実施する。



クラウドシステム

市制施行100周年関連事業

市制施行100周年記念事業

継続

事業費 12,998 千円

市制施行100周年（令和7年）に向けて、記念事業を企画・準備・実施する。
令和6年度は、記念写真集の編集、記念式典の準備、PRパートナー事業等を行う。

《 当該事業における新規債務負担行為の設定：事項 / 限度額 / 期間 》
・市制施行100周年事業に係る委託業務 / 14,000千円 / R7

市制施行100周年記念コンサート事業

新規

事業費 2,000 千円

令和7年に市制施行100周年という大きな節目の年を迎えるにあたり、本市の文化施設の拠点であるアミティ・ベイコムホールにおいて記念コンサートを実施し、市民とともに記念すべき年を祝う。これに向けて令和6年度に記念コンサート出演者によるイベントを市内各地域で実施し、100周年を周知するとともに祝賀ムードを醸成していく。

※企業版ふるさと納税活用事業



「西宮市平成教育史」の刊行

継続

事業費 11,512 千円

「続西宮市戦後教育史」が刊行されてから30年近くが経過しており、貴重な資料の散逸を防ぎ西宮教育の平成の歩みを後世に残すため、令和9年度の刊行に向けて「西宮市平成教育史」の編纂を行っている。

本編の刊行に先駆けて、令和7年度には市制施行100周年を記念し、年表や写真を中心とした教育史資料編を刊行する。